

平成26年度決算の概要

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

ご説明資料



高信頼性鋼の山陽



山陽特殊製鋼株式会社

目次

1. 平成26年度決算の概況

損益の概要

経常利益推移(H16FY～H26FY、四半期推移)

経常利益の変化要因(H25FY→H26FY、H26上→H26下、H26 3Q→H26 4Q)

単体・子会社別損益推移

セグメント別損益、ポートフォリオ推移

原燃料価格の推移

主要需要業界の動向

貸借対照表

設備投資、減価償却費の推移

キャッシュ・フロー

D/Eの推移

期末配当金について

2. 平成27年度業績予想

通期業績予想

3. 参考資料

財務指標の推移

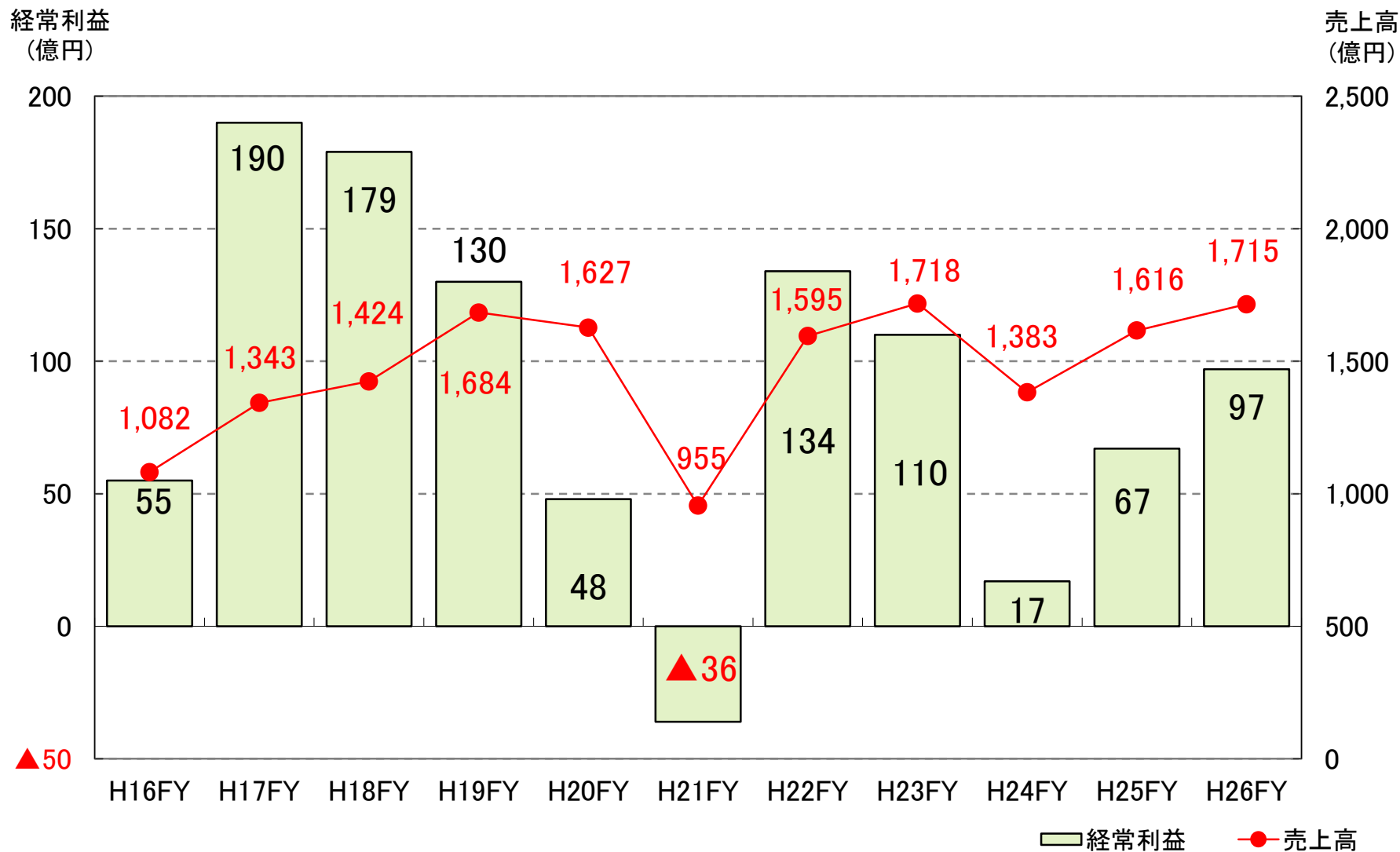
その他のトピックス

損益の概要

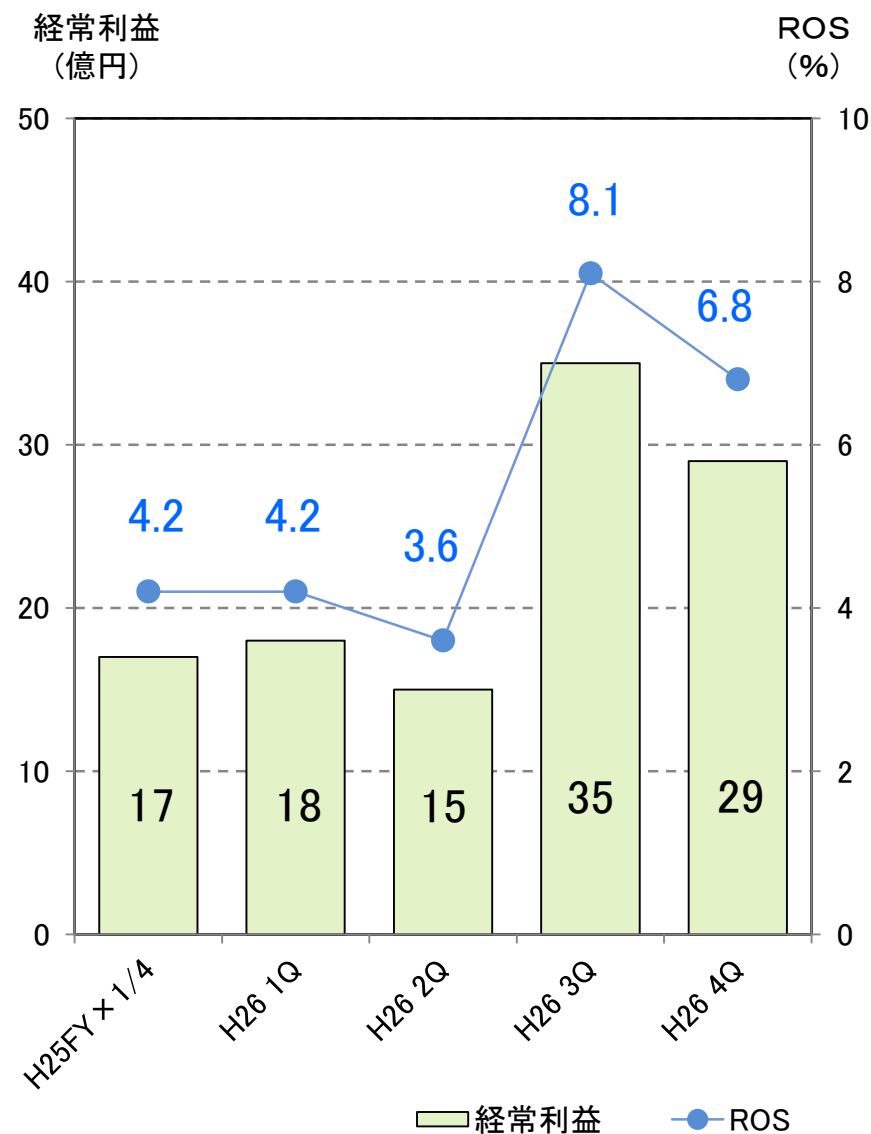
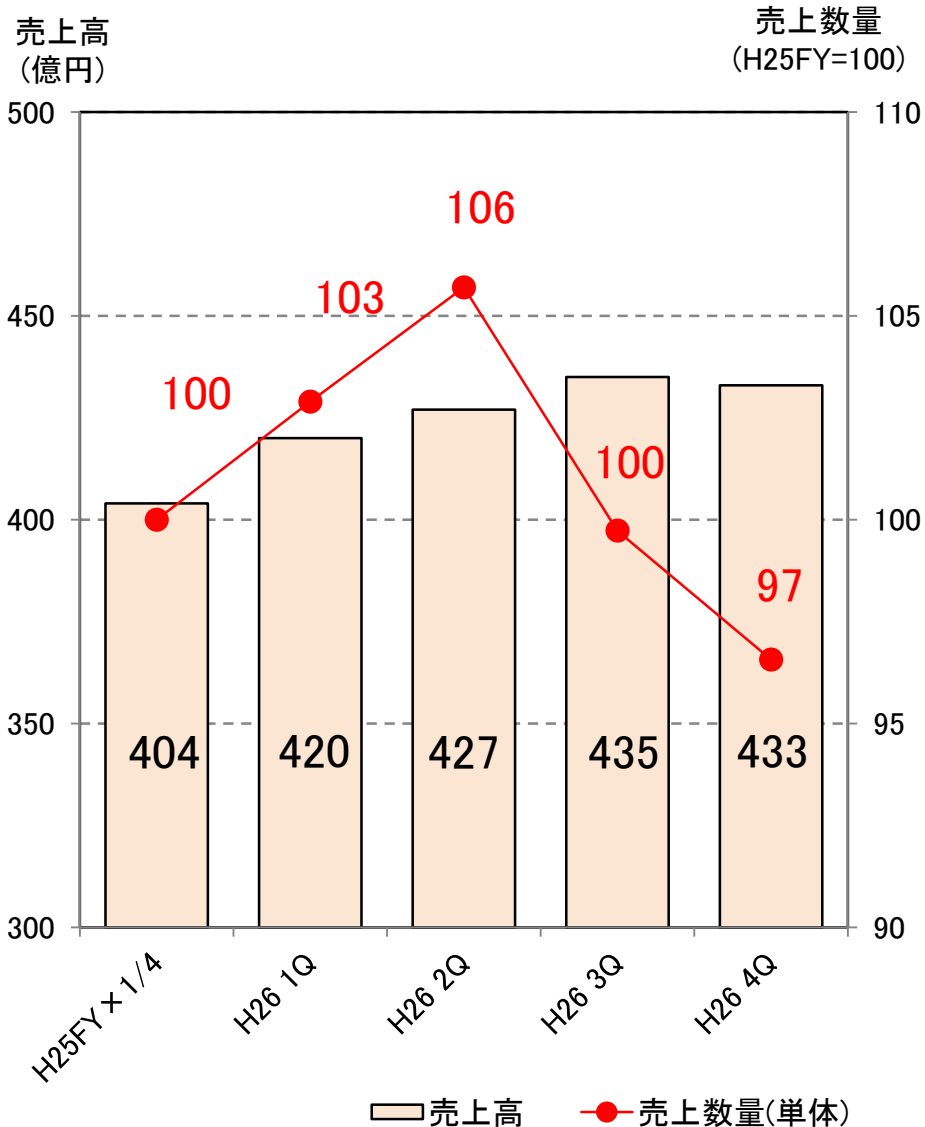
(単位: 億円、%)

	H26年度実績 (A)		H25年度実績 (B)		(A) - (B)		H26年度予想 (C)		(A) - (C)	
	金額	比率	金額	比率	金額	率	金額	比率	金額	率
売上高	1,715	100.0	1,616	100.0	99	6.1	1,700	100.0	15	0.9
営業利益	92	5.3	69	4.3	23	33.2	83	4.9	9	10.5
経常利益	97	5.7	67	4.2	30	44.2	80	4.7	17	21.7
当期純利益	65	3.8	41	2.5	25	61.0	55	3.2	10	19.0
ROE(%)		6.1		4.1		+2.0				

経常利益推移



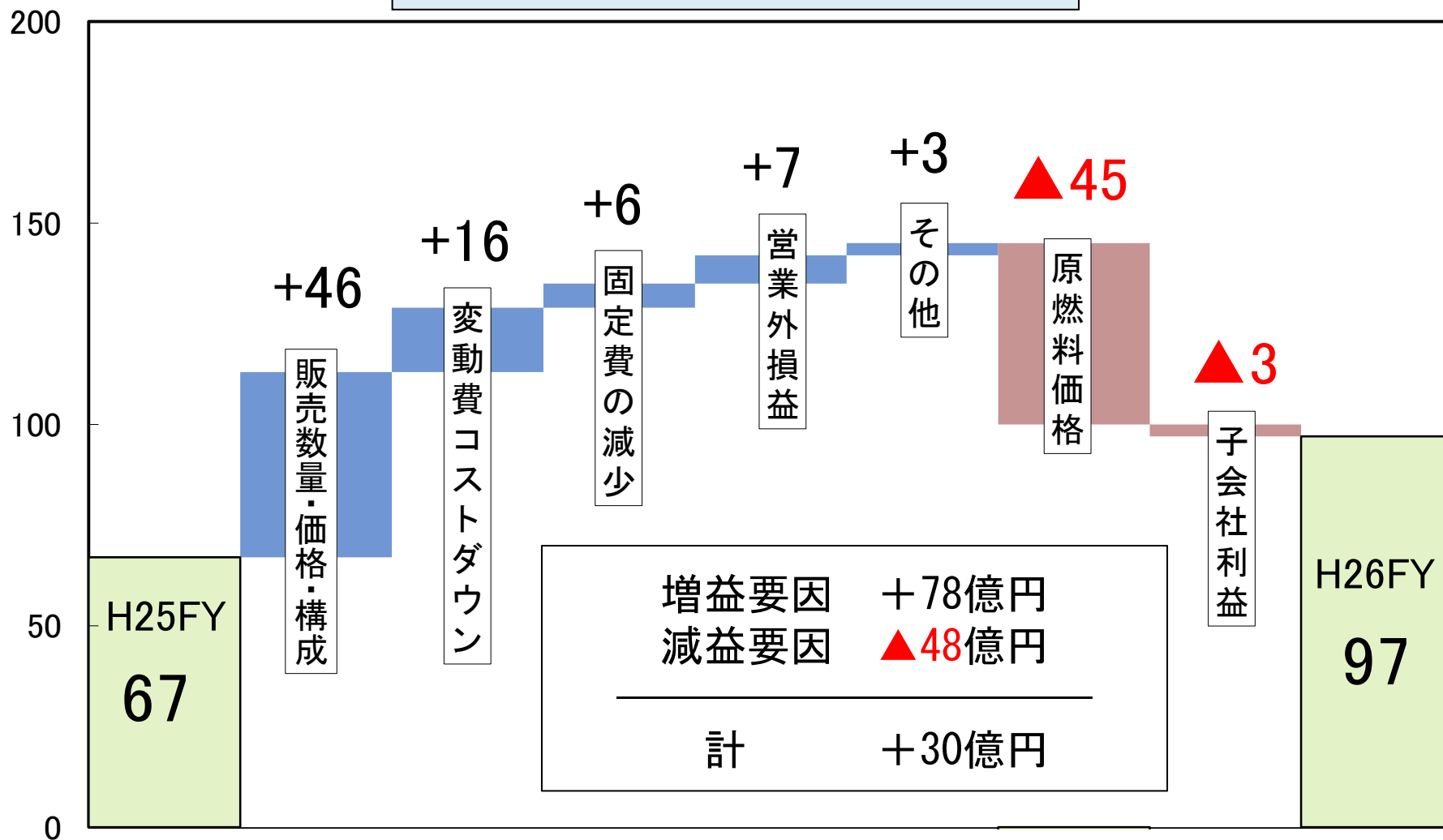
四半期業績推移



経常利益の変化要因

(億円)

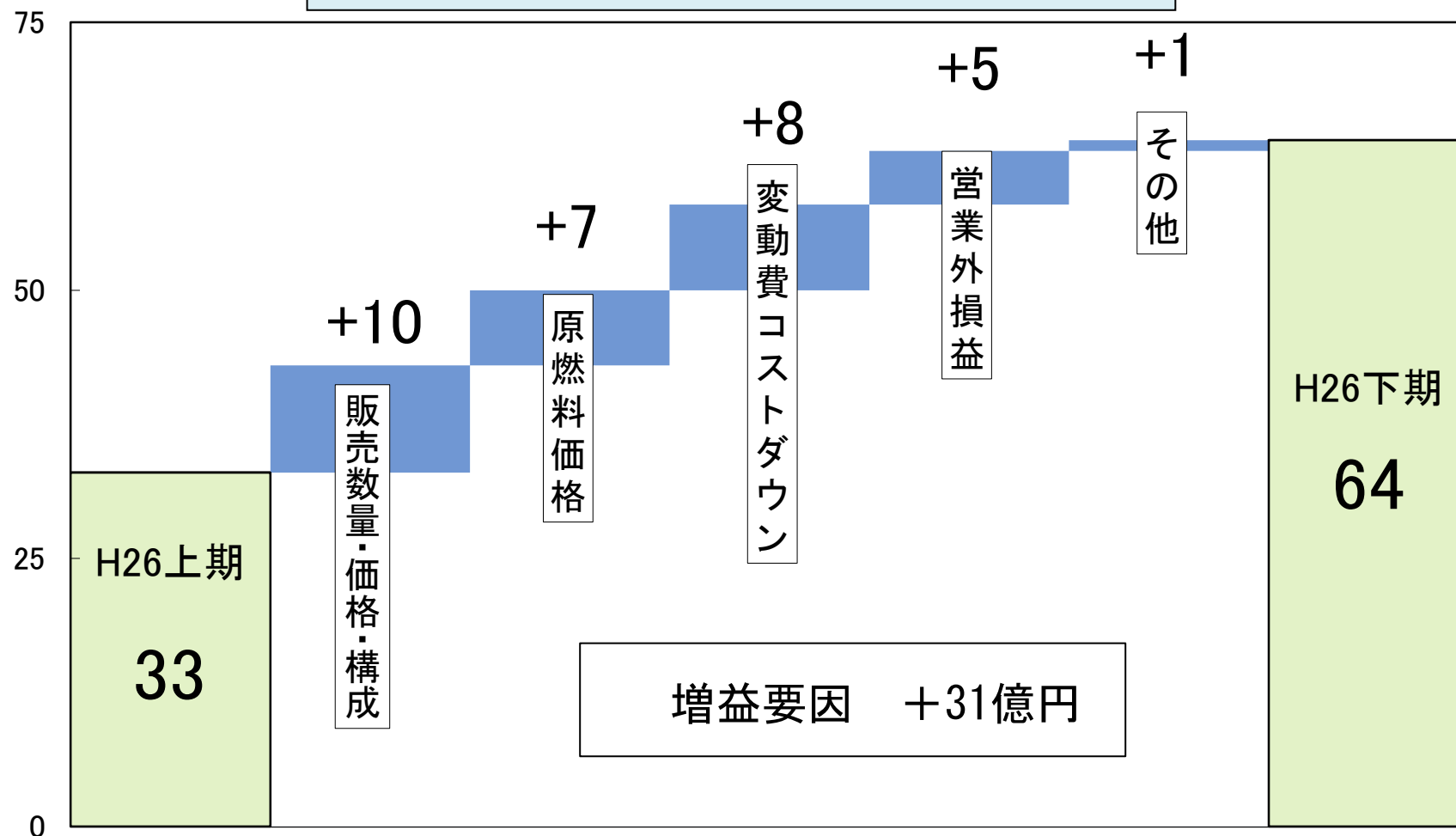
H25FY→H26FY(+30億円)



経常利益の変化要因

(億円)

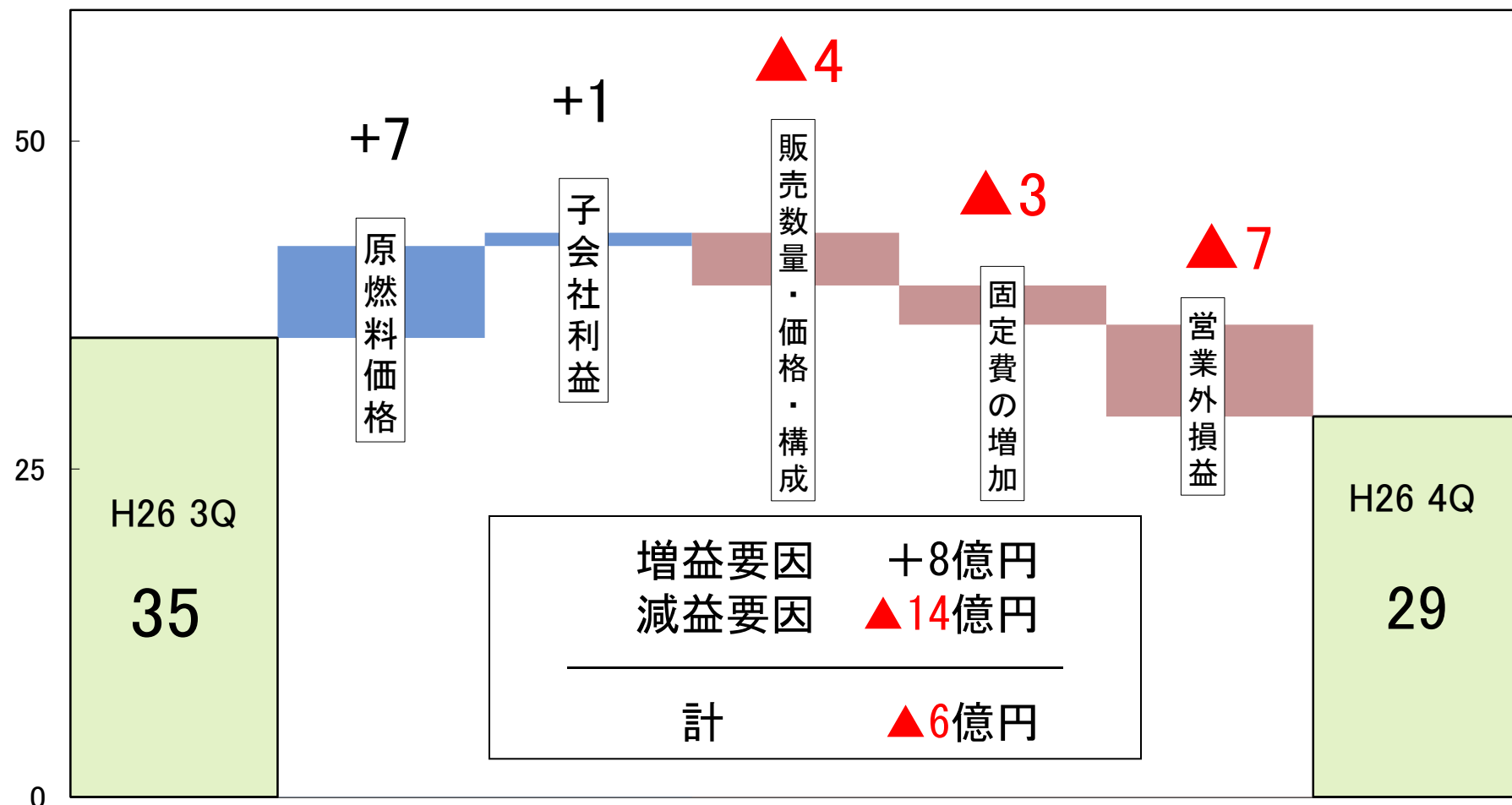
H26上期→H26下期(+31億円)



経常利益の変化要因

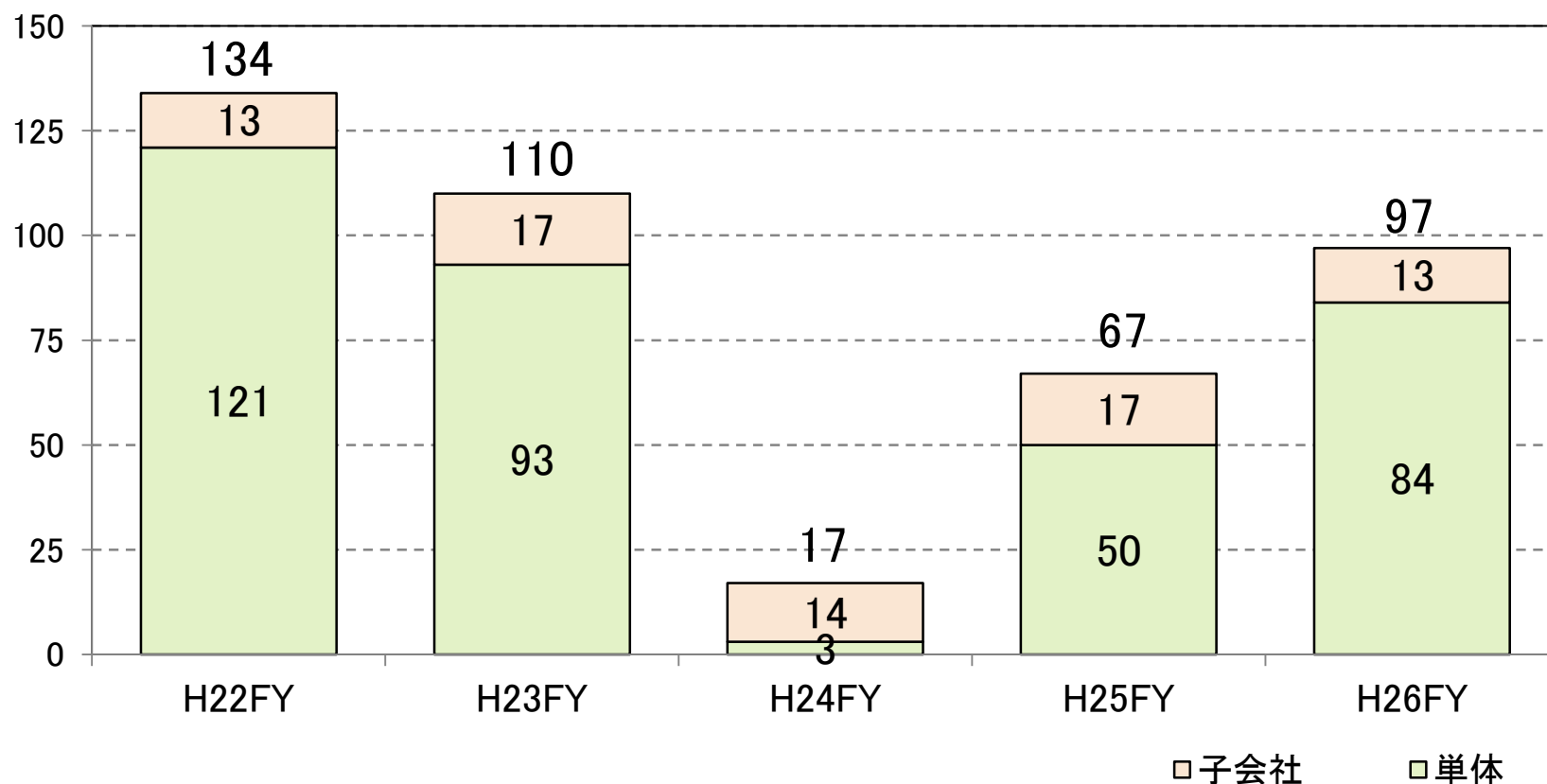
(億円)

H26 3Q→H26 4Q(▲6億円)



単体・子会社別損益推移

経常利益
(億円)



連単倍率	1.11	1.18	5.97	1.35	1.16
------	------	------	------	------	------

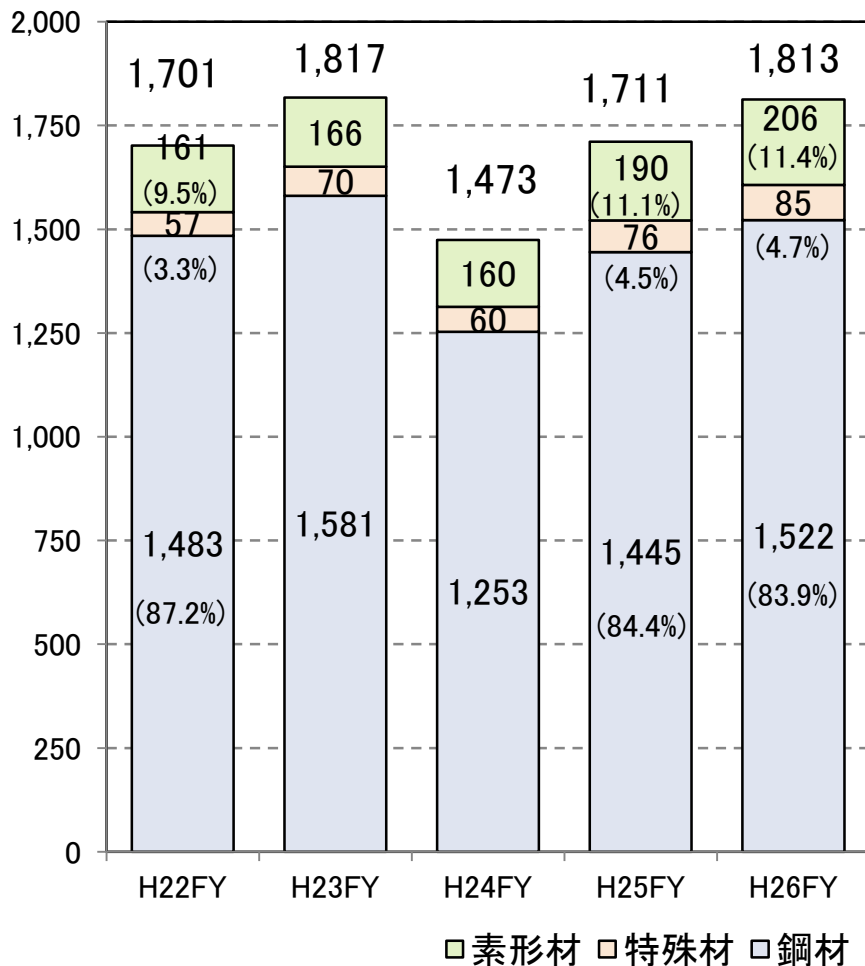
セグメント別損益

(単位:億円、%)

	平成26年度 (A)			平成25年度 (B)			(A)－(B)		
	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率
鋼材	1,522	60	4.0	1,445	41	2.9	77	19	1.1
特殊材	85	18	20.6	76	13	16.4	9	5	4.2
素形材	206	17	8.3	190	19	10.2	16	▲2	-1.9
小計	1,813	95	5.2	1,711	73	4.3	102	22	0.9
その他	17	1	3.5	13	1	4.1	4	0	-0.6
調整額	▲115	▲4	—	▲108	▲5	—	▲7	1	—
連結計	1,715	92	5.3	1,616	69	4.3	99	23	1.0

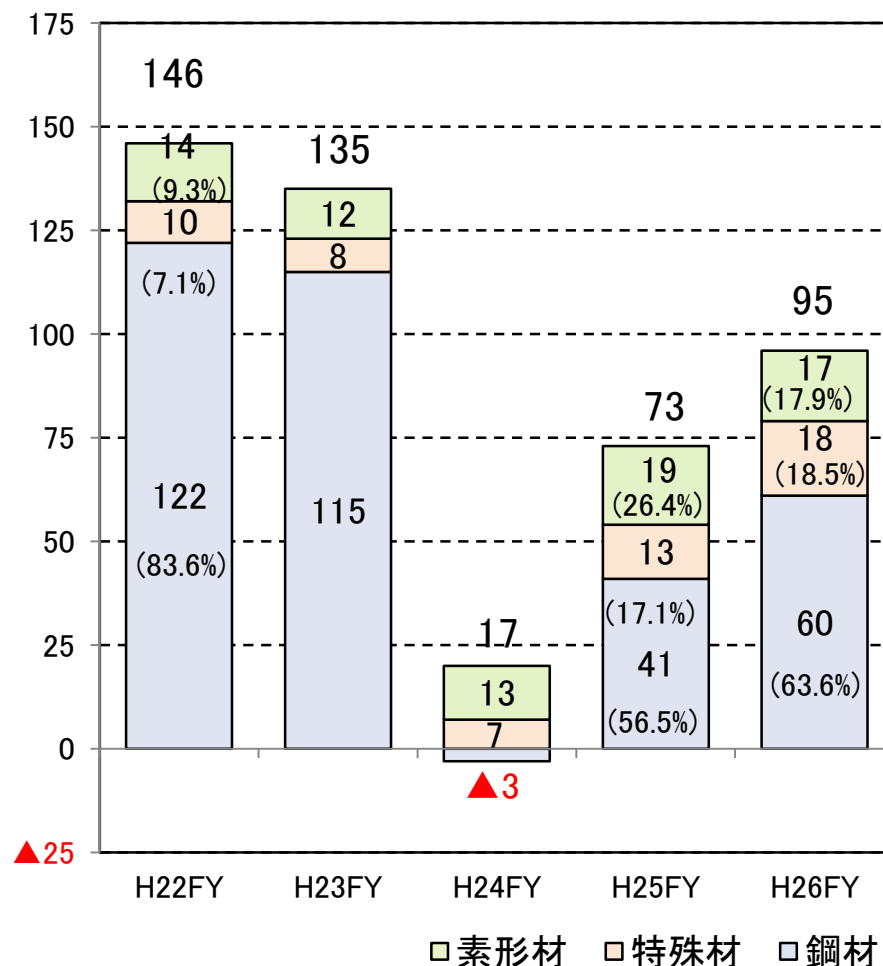
ポートフォリオ推移

(億円) 売上高(※)のセグメント別内訳



(※)内部取引等を含む

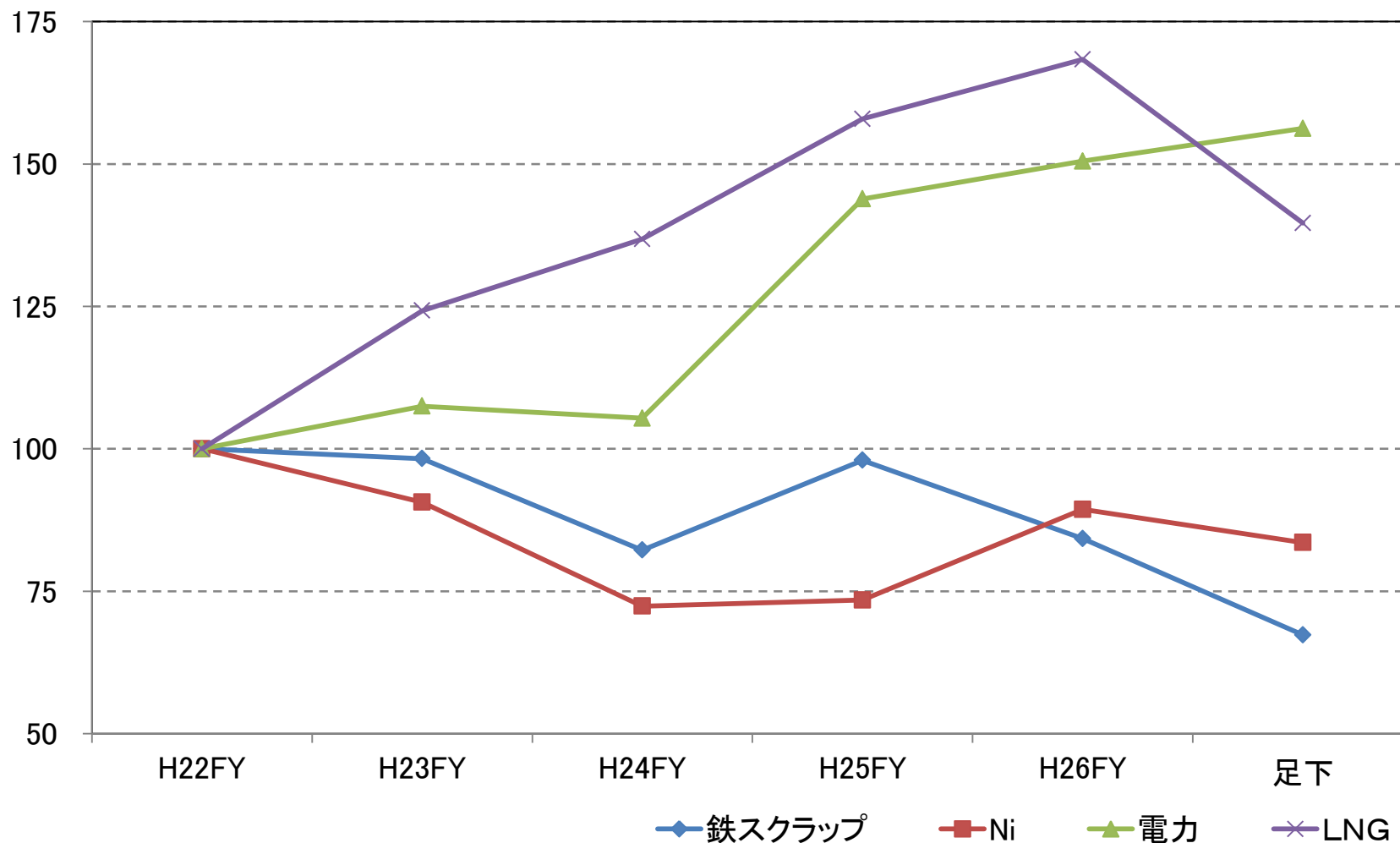
(億円) 営業利益(※)のセグメント別内訳



(※)内部取引等を含む

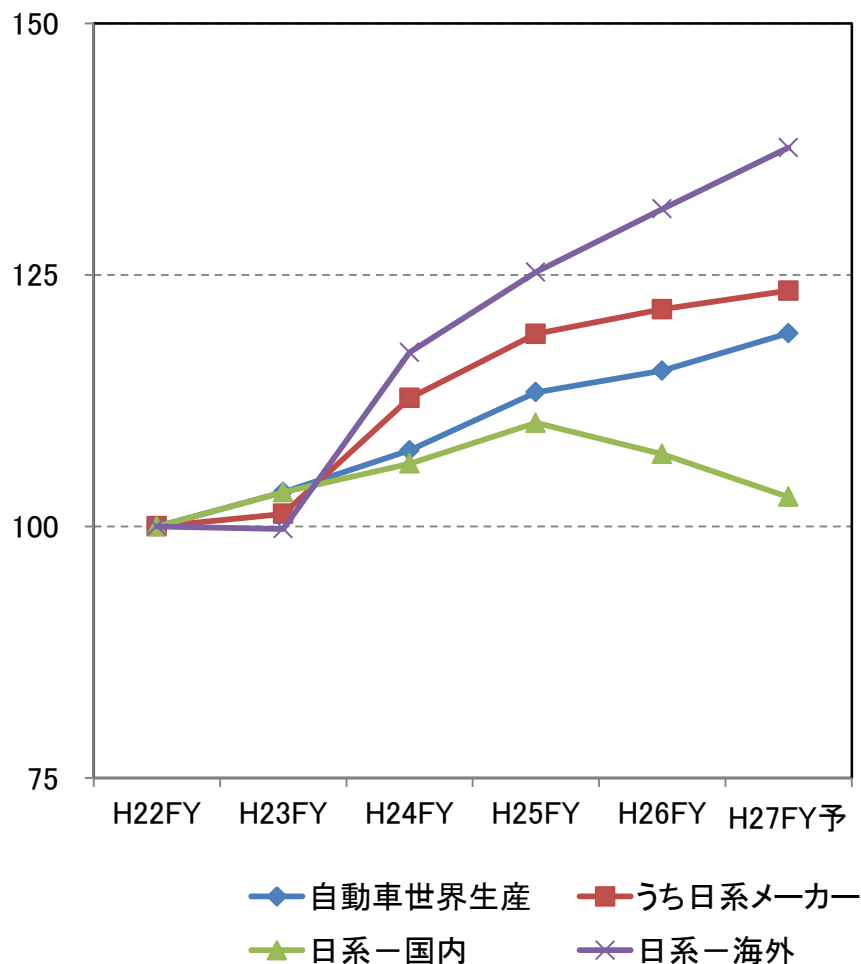
原燃料価格の推移

(H22FY を100とした指数表示)



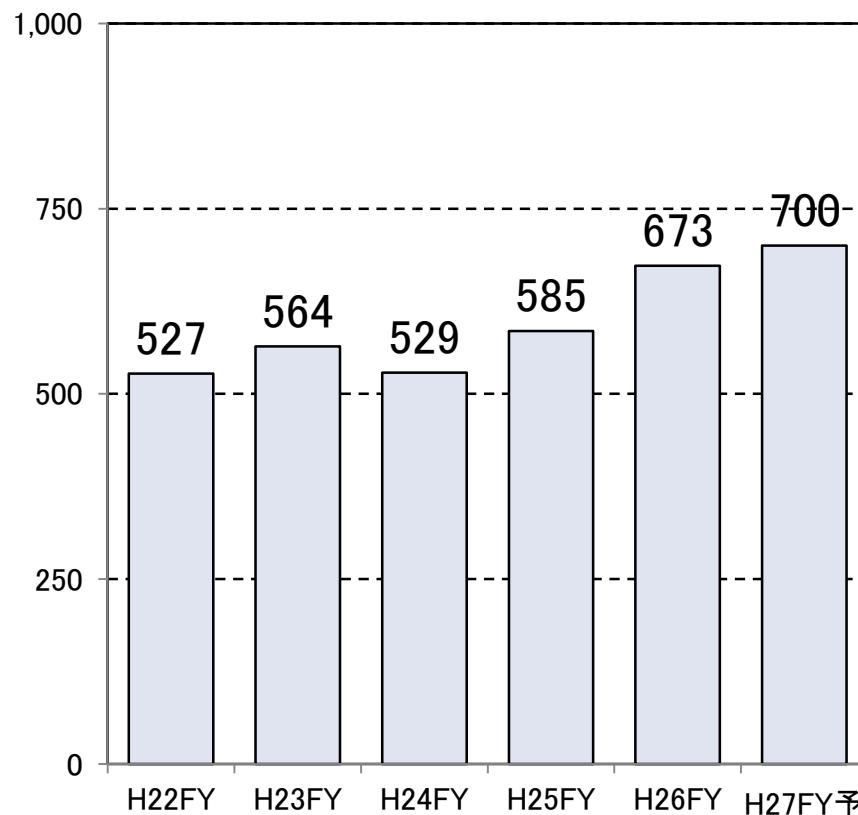
主要需要業界の動向

自動車生産台数の推移
(H22FY を100とした指数表示)



軸受完成品生産重量(日本)の推移

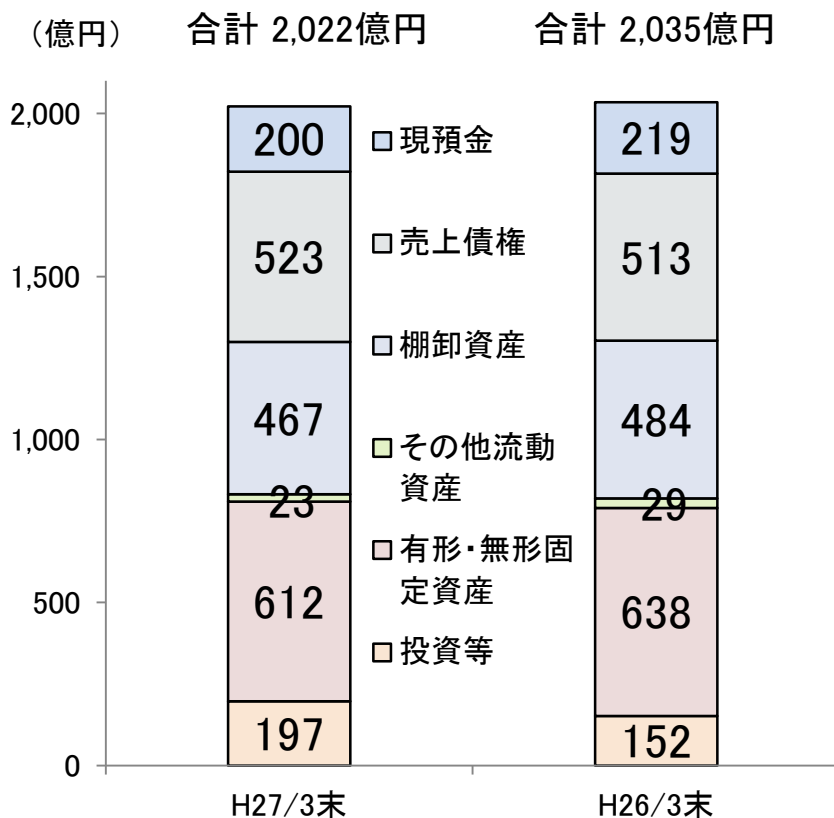
(千t/年)



(出所)経済産業省機械統計より。H26FY、H27FYは当社想定。

貸借対照表

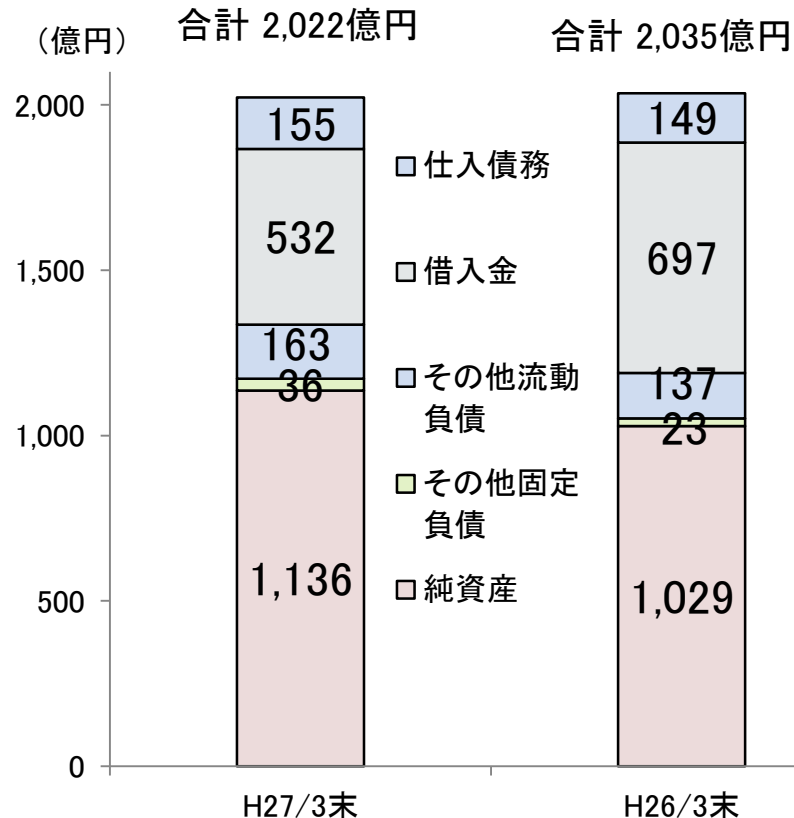
資産



資産の主な増減 △13億円

有形・無形固定資産	△26億円	償却実施による減少
現預金	△19億円	借入の返済による減少
棚卸資産	△17億円	在庫量の減少
投資等	+45億円	退職給付に係る資産、投資有価証券等の増加

負債・純資産

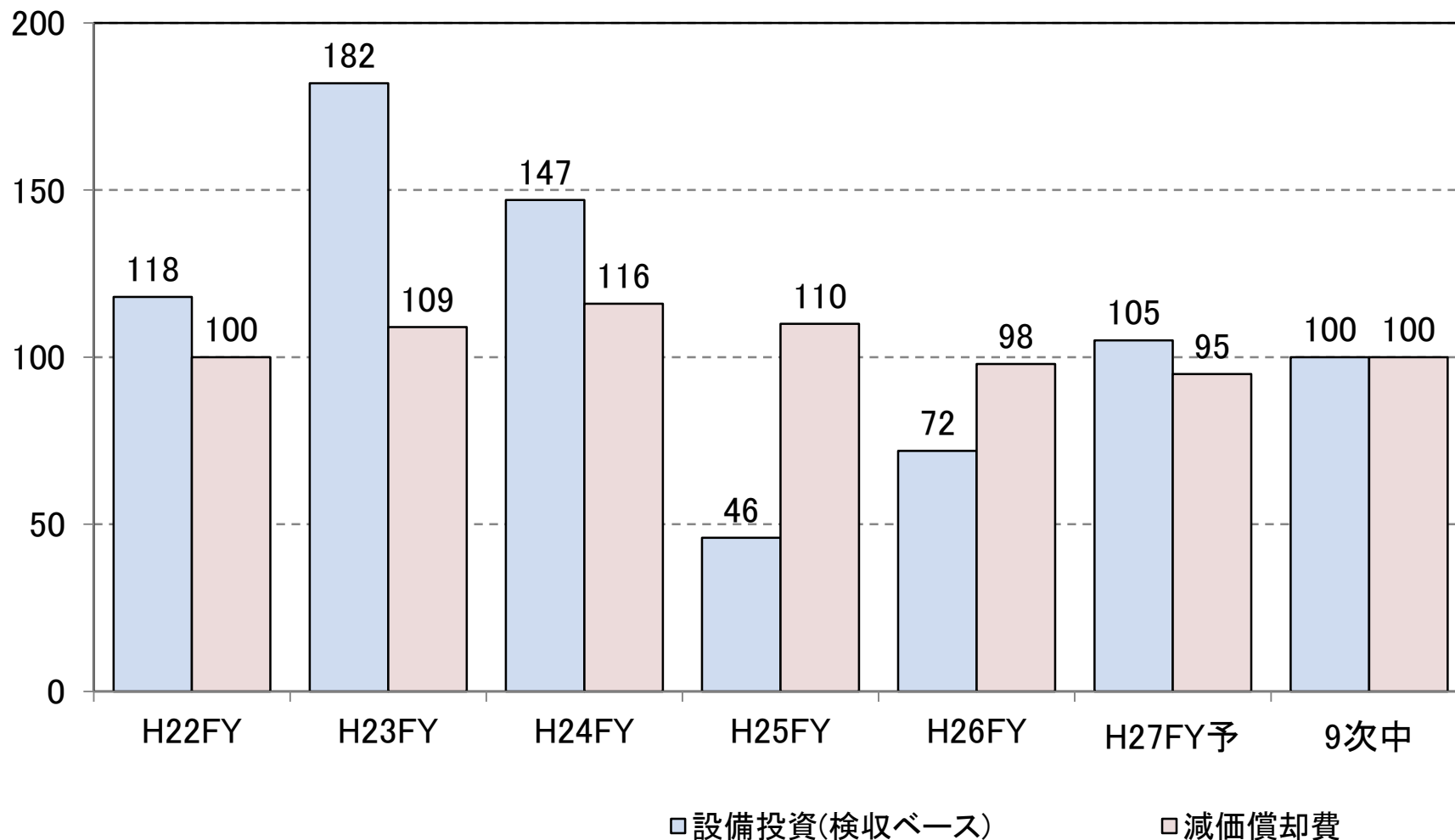


負債・純資産の主な増減 △13億円

借入金	△165億円	返済による減少
その他流動負債	+26億円	未払法人税等の増加
純資産	+107億円	当期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の増加

設備投資、減価償却費の推移

(億円)

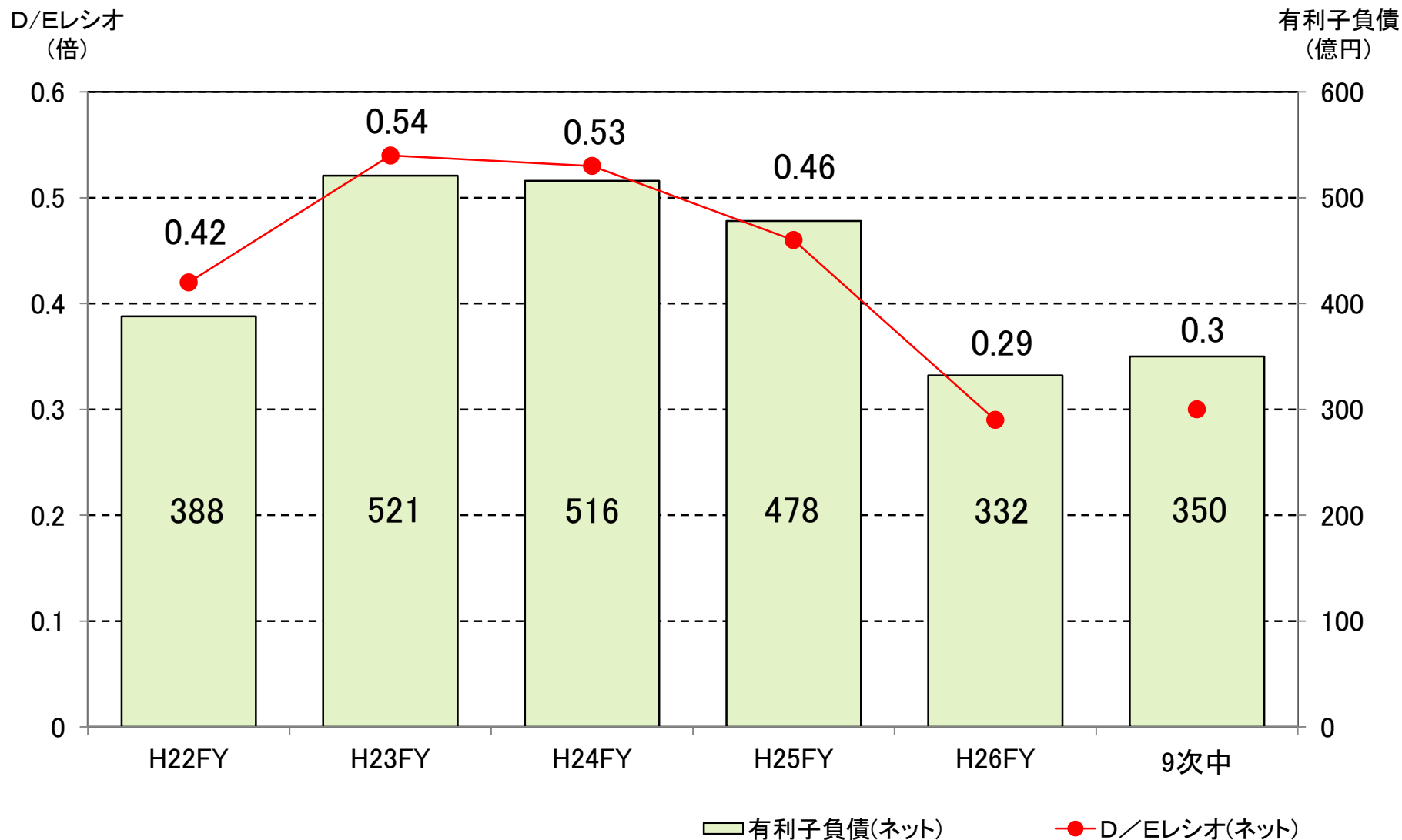


キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	平成26年度	平成25年度	増減
営業活動によるC/F (A)	207	92	115
税金等調整前当期純利益	102	66	36
減価償却費	98	110	-12
法人税等の支払または還付	-23	13	-36
運転資金等	30	-97	127
投資活動によるC/F (B)	-59	-50	-9
設備支出	-71	-50	-21
その他	12	0	12
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	148	42	106
財務活動によるC/F (C)	-174	-53	-121
借入金の増減	-166	-48	-118
自己株式の取得または売却	-0	-0	-0
配当金の支払	-8	-5	-3
換算差額 (D)	3	3	0
キャッシュ増減 (A+B+C+D)	-23	-8	-15

D/Eの推移



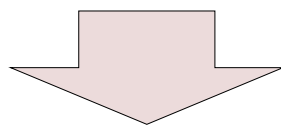
期末配当金について

H26通期 当期純利益 (億円)	配当金(円/株)			配当性向 (%)
	中間	期末	年間計	
65	3.0	7.0	10.0	24.6

(注)平成27年5月18日開催の取締役会の決議を経て実施予定

<配当方針>

従来 連結配当性向 15~20%



平成26年度末~ 連結配当性向 20~30%

H27FY通期業績予想

(単位:億円、%)

	H27年度予想 (A)		H26年度実績 (B)		(A)－(B)		第9次中計 (C)		(A)－(C)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	1,700	100.0	1,715	100.0	▲15	▲0.9	2,000	100.0	▲300	▲15.0
営業利益	115	6.8	92	5.3	23	25.4	150	7.5	▲35	▲23.3
経常利益	115	6.8	97	5.7	18	18.1	150	7.5	▲35	▲23.3
親会社株主に 帰属する 当期純利益	75	4.4	65	3.8	10	14.5	90	4.5	▲15	▲16.7

財務指標の推移

		H22FY	H23FY	H24FY	H25FY	H26FY	H27FY予	9次中
ROE(自己資本当期純利益率)	%	8.8	6.8	0.5	4.1	6.1	6.5	7.5
ROS(売上高経常利益率)	%	8.4	6.4	1.2	4.2	5.7	6.8	7.5
ROA(総資産経常利益率)	%	7.7	5.5	0.8	3.4	4.8		
自己資本比率	%	49.0	45.5	48.6	50.2	55.8		
有利子負債(ネット)	億円	388	521	516	478	332		350
D/Eレシオ(ネット)(注)	倍	0.42	0.54	0.53	0.46	0.29		0.30
1株当たり当期純利益	円/株	48.5	39.7	3.2	25.2	40.6		
1株当たり純資産	円/株	571	598	599	633	700		
期末従業員数	人	2,858	2,865	2,829	2,775	2,706		

(注) 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、純資産に対する比率。

その他のトピックス

(1) 単一タンディッシュ・浸漬ノズル交換なしで世界記録100 チャージ連々鋳達成

当社は、平成27年2月11～16日に、第二製鋼工場の大断面完全垂直型連続鋳造設備において、「単一タンディッシュ・浸漬ノズル交換なし」で、**世界記録となる100チャージ連々鋳**（鋳造量：16,968トン）を達成。

(2) 経済産業省による「ダイバーシティ経営企業100選」に選出

当社は、鉄鋼メーカーとしては初めて「**ダイバーシティ経営企業100選**」（経済産業大臣表彰）に選出された。かねてより、当社は「全ての従業員が働きやすい職場づくり」を目指し、制度・環境の整備や、女性従業員の活躍支援の取り組みを進めてきた。こうした取り組みが評価され、今回の受賞となった。

(3) 第2回高機能金属展に出展

当社は、平成27年4月8～10日、東京ビッグサイトで開催された「第2回高機能金属展」にブースを出展し、「**3D積層造形粉末**」や「**電磁波吸収体扁平粉**」などを紹介。同展示会は150社が出展、同種の展示会では日本最大。



高信頼性鋼の山陽

 **山陽特殊製鋼株式会社**

(ご注意)

本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。